



健康の駅 ながおか

健康の駅ながおかと名づけられた当施設は長岡で初めて採用されたPFI事業であり民間福祉施設と合築したものである。ロケーションは信濃川と長岡駅前大通りがクロスする場所に位置する。人々が世代を超えて出会い、コミュニケーションを育むこの施設に交流を象徴するクロスポイントのモチーフを採用した。当施設は企画、運営を通して高齢者のもてる豊かな知識と経験を生かすことによって老人から益々豊かな人、「豊人」として活動する

ステージになることを願うものである！ 信濃川はかつて長岡の発展を支えてきた。それを象徴する意味も込めて、建築は様々な福祉機能が乗り合わせている船をイメージさせた。又見方を変えれば大通り側ファサードはいくつもの建物・家々が集まってできる町並みを表現した。北側住居の方々へは圧迫感を配慮し樹木や段々畑の様にデザインした。随所にある厩木は雪国の家々を結ぶ基本機能を持ちながらもシンボリックにアレンジしてみた。



階別ゾーニング

- 1階部分の利用(地域交流スペース、デイサービス、診療所、訪問介護、看護)
- 高齢者センターは2階に集約
- 3階以上はケアハウス

3~5階 ケアハウス

<パブリックスペース>

ゆとりと落ち着きのある空間は各階ごとにバイキング式食堂、リラクゼーションルーム、サロンと使われます。

<プライベートスペース>

広さとゆとりのある個室。窓からの眺めは自然と生活を潤わせます。全室にテレビと洗濯機、フローリングを取り入れ、世代になじみのある雰囲気を感じられます。

2階 特定事業(高齢者センター)のサービス

<交流スペースの提供>

出会いゾーン(交流和室)、まなびゾーン(研修室)。

<充実した入浴サービス>

浴室入り口は東山の山並みをイメージしたデザイン。参行浴、ジャクジー、露天風呂、打たせ湯、マッサージコーナー。

1階

<エントランス>

エントランス周りのデザインは、花火をモチーフとして統一されています。デイサービスの厩木はオープンカフェのイメージで人々の交流を地域につなげます。

<東側厩木空間>

車道からの動線は、厩木空間でつながれ、屋上の花火見厩木まで続きます。

出会いゾーン

デイサービス

地域交流スペース

